

2018年5月22日

課題名：ベーチェット病の疫学研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、ベーチェット病について症状や治療効果に関する共同研究を行うことによって、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2008年4月から、2016年3月までの間に、ベーチェット病であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、発症年月、合併症

症状：口腔内潰瘍、びどう膜炎、結節性紅斑様皮疹、毛囊炎、血栓性静脈炎、外陰部潰瘍、
消化管病変（潰瘍病変）、血管病変（動脈・静脈病変）、神経病変（急性型、慢性型）、
関節炎、精巣上体炎

血液検査結果：抗核抗体、自己抗体、HLA型

治療薬：ステロイド、免疫抑制剤、生物学的製剤、コルヒチン

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。個人が特定されることはありません。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

内分泌代謝・リウマチ内科 研究責任者 西村 啓佑

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明